

令和6年度 小・中学校環境活動調査票



長野市立山王小学校

	回答	内容	実施日	主体	回収範囲	回収後の活用	
アルミ缶・牛乳パック等の資源回収	○	アルミ缶回収	年間6回(参観日・PTA資源回収時)	PTA	各家庭・地域	児童に還元できる物品の購入	
	○	牛乳パック回収	毎日	児童会	//	被災地への寄付・植林活動への寄付	
		ペットボトルキャップ回収					
	○	古紙回収	年間6回(参観日・PTA資源回収時)	PTA	//	児童に還元できる物品の購入	
		その他()					
地域清掃活動 地域環境整備	回答	内容	実施日	主体	活動場所	実施体制	
		ごみ拾い登校					
	○	地域のごみ拾い、清掃活動	11月	全校児童	1年から4年は学年ごとに学校周辺や学区内歩道のごみ拾い、5・6年生は校地内の落ち葉集め。	学年ごとのまとまりを主体に担任がその時間の指導を行った。	
		その他					
花や野菜の栽培	回答	内容	実施日	主体	栽培場所	栽培種類	活用方法
	○	一人一鉢	通年	学年・学級	個人の鉢(朝顔の鉢)	1～5年はパンジー、6年は菊づくり。	卒業式、入学式の会場に飾る。
	○	花壇整備	通年	児童会・コミュニティスクール	昇降口前、職員室横、中庭	パンジー、チュリップ、マリーゴールドなど	学校の彩を増やし、情操教育につなげる。
	○	野菜作り	5月～11月	学級・学年	学級の畑	ミニトマト、キュウリ、サツマイモ、大豆	栽培した野菜を学級で調理し、食べる。
		米作り					
		その他()					
緑のカーテン	内容		実施日	主体	設置場所	感想	
	4年生が理科でへちまを栽培し、1～3階にかけてカーテンをつくる。		5～10月	4年生	1階の理科室前犬走から階の教室で。	どんどん伸びていくへちまの生命力の強さを、日に日に伸びていく日回るから感じる事ができた。	

	回答	内容	実施日	主体	飼育生物種類	飼育体制
生物の飼育・観察		動物				
	○	魚	通年	3年生	メダカ	学級の係が中心に飼育。
		ホタル				
		その他()				
ビオトープ	内容		実施日	主体	重点的に行ったこと	
	中庭の池では、メダカやフナを飼ったり、ガマをはじめとする湿原を好む植物を植えている。		通年	学校	自然に任せて管理はしていないが、落ち葉がたまることによる水質悪化が懸念されるため、落ち葉ができるだけ池に入らないように掃除をしている。	
森林活動	内容		実施日	主体	実施場所	実施体制
総合的な学習の時間での取り組み	内容		実施日	主体	実施場所	実施体制
6月環境月間における環境関連図書の活用の取り組み ※5月依頼済み	回答	内容	実施場所		実施体制	感想
	○	環境関連図書を集めたコーナーの設置	図書館		環境に関連した図書を図書館司書が選び、展示をしている。	環境に関わらず、様々な図書のコーナーを設置しているが、環境関連の図書にも関心を寄せる児童の姿が多く見られた。
		本や紙芝居等の読み聞かせ				
		その他()				
海洋ごみ問題環境教育教材の活用 ※6月送付済み	回答	内容	実施日	主体	実施体制	感想
	○	環境教育教材動画(DVD及びデータ)	7月	4年生	4年生のごみの処理と利用で活用	海洋ごみの量に驚いたり、海洋ごみを減らすためにはどうすればよいのかを考える姿が見られた。
		うんこドリルの活用				